

# 好きな場所で 好きなことをして 自分らしい時間を 過ごそう



## 児童館・児童センター

### 児童館・児童センターとは

子どもたちが、誰でも自由に遊べる施設です。プレイルームや図書室、工作室などがあります。土・日曜や祝日を中心にさまざまなイベントもやっています。設備、遊具などは各施設によって異なります。

新潟市の児童館・児童センターでは「子どもまんなか児童館」という取り組みを進めています。利用する子どもたち自身が、児童館・児童センターの使い方やルールを考える取り組みです。子どもが主役の児童館・児童センターづくりを進めています。



児童館・児童センターの詳細

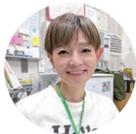
### 子どもが「居たい」場所を目指しています！ 岩室地域児童館

ドッジボールや卓球、ゲームをしたり、マンガを読んだり、自分が好きなことをして過ごすことができます。さまざまなイベントも開催しています。土・日曜には、西蒲区以外の区や他市の子どもたちもたくさん遊びにやってきました。

- 開館時間 9時～19時
- 対象 18歳以下(未就学児は保護者同伴)
- 住所 西蒲区和納1966-7
- 入館料 無料
- 電話 0256-82-2169



#### インタビュー



館長 川邊 素子さん

子どもたちが安全・安心に過ごせるよう、児童厚生員などの資格を持った職員が配置されています。0～18歳の子どもたちが「自分で選ぶ、自分の過ごし方」を楽しんでいます。イベントも全年齢の子が楽しめるように工夫しています。フラッと遊びに来て参加できるようになっているので、気軽に来館してください。自分の「居たい場所」を見つけに来てくださいね。

## 子ども食堂

### 子ども食堂とは

子どもが無料または低額で食事ができ、一人でも安心して行ける食堂です。地域住民やNPO法人などが運営している場合が多いです。孤食解消や栄養改善といった食の支援だけでなく、地域の子どもや大人がふれあい、交流する場にもなっています。食事のほかに、勉強をしたり、みんなで遊んだりするなど、さまざまな過ごし方ができる食堂も増えてきています。

家族や地域の人も一緒に食事したり、遊んだりできる食堂もあるよ

食事だけでなく、勉強したり体を動かして遊んだり、さまざまな過ごし方ができる食堂もあるんだって



### 子ども食堂は新潟市内に60カ所以上あります

新潟市では2016年に県内初となる子ども食堂が開催されてから、年々数が増えて、現在では60カ所以上の食堂があります。

各食堂の開催日、場所、連絡先など詳しくは新潟市社会福祉協議会ホームページを確認してください。



新潟市社会福祉協議会ホームページ

## 子どもふれあいスクール

### 子どもふれあいスクールとは

小学校の放課後や土曜の午前中に、体育館や教室などで、自由に遊ぶことができる取り組みです。子どもたちが、学年の違う友達や中学生など、異なる年齢の子どもたちと遊んだり、地域の大人と交流したりして過ごすことができます。利用料は無料です。

参加できるのは、該当する小学校区に住む人です。住んでいる地域の小学校でふれあいスクールが実施されているかどうかは、新潟市ホームページで確認してください。

生涯学習推進課 ☎025-226-3277

ふれあいスクール



## ゆうやけ 子ども けやき食堂

2016年にオープンし、新潟市内では歴史の長い子ども食堂の1つです。おしゃれなログハウスの食堂です。食事のほかに、勉強をしたり、ゲームをしたり、みんなでしゃべりをしたり、自分の好きなことをして過ごせます。夕食時に家の人が仕事などで不在にする五十嵐中学校区の子どもが利用できます。利用には事前登録が必要です。

- 営業日時 第1木曜、第3火曜 16時半～20時
- 住所 西区上新米町3-4-83 ●料金 200円 ※小学生は手伝いをする無料
- 電話 090-7230-1592(同食堂・会田)



#### インタビュー



食堂スタッフ 青木 美奈子さん=左= 岡田 若子さん=右=

地域のボランティアや民生委員、学生、大学の先生など幅広い人たちの協力で運営している食堂です。ご飯を食べた子どもたちの笑顔を見ると、こちらもうれしくなります。ご飯の後には近くの集会所で遊んでいます。ボール遊びや体を使ったゲームなど、子どもも大人もみんな一緒に遊んでいます。利用している子の保護者の皆さんからは「安心してお願いできる」「仕事があるので助かる」などの声を頂いています。



小学3年生 笠原 達夢さん

1年前に友達から教えてもらい、この食堂に来ました。学校が終わった後、1回家に帰ってから来ます。ご飯の前は、みんなでしゃべりしたり、ゲームしたりしています。ボランティアの学生さんと一緒に遊ぶのが楽しいです。お気に入りの遊びは「防災カルタ」です。ご飯はいつもとてもおいしくて、一番好きなのは梅おにぎりです。20時前になるとお母さんが迎えに来てくれて一緒に帰ります。

## 本町お子さまレストラン

子どもたちが食事を作り、家族やスタッフみんなで一緒に食べる子ども食堂です。講師やスタッフから作り方を教えてもらって料理します。食事の後は、地域の人とのづくりやゲームなどをして過ごします。参加するには、同レストランLINEアカウントを「友だち登録」して事前に申し込んでください。

- 営業日時 第2日曜 9時～15時
- 住所 中央区本町通6-1115
- 料金 一般500円、小学生100円
- 電話 050-3590-0078



#### インタビュー



レストラン代表 近藤 希以子さん

当レストランは、コロナ禍で行動制限があったり、黙食が推奨されたりしている中でも、子どもが楽しく食事できる場所が欲しいという気持ちで2021年にオープンしました。子どもたち自身で食事を作るのが、この子ども食堂の特徴です。毎回みんな一生懸命で、すごく楽しそうに料理しています。家に帰ってからも作れるよう、レシピを渡しています。「家でも作ったよ」と言われると、とてもうれしいです。



小学5年生 小林 樹生さん

学校で配られたチラシを見て行ってみたいと思い、昨年5月から家族と一緒に来ています。このレストランでいろいろな料理を作ってきましたが、毎回どの料理もおいしいです。今回作ったギョウザもとてもおいしかったです。レストランで作った料理は、家でも作っています。料理をするようになって、僕が作った焼きそばやオムライスなどを家族に振る舞っています。

#### インタビュー



運営ボランティア 野口 和子さん

「ふれあい沼垂」では、毎週土曜に沼垂小学校の体育館やボランティア室などを開放して、子どもたちがルールを守って楽しく遊んでいます。

体育館では、鬼ごっこやバドミントン、縄跳び、ボール遊びなど、子どもと大人と一緒に遊んでいます。ボランティアの大人も汗だくになりながら、子どもたちと楽しく遊んでいます。

ボランティア室では、アイロンビーズや季節のリース作り、カプラ®などを楽しんでいます。工作ではアイロンなどを使うこともありますが、危ないところはボランティアの大人が手伝うので、安心して遊べますよ。

